

英語上級者への道～Listen and Speak

第3回 名前が及ぼす影響

日本語訳

■ Dialogue for Introduction

E: 時の流れは早い。12月だよ。もう2013年を迎えるまでに、数週間しかない。

T: そうだね。私自身も含めてだけれど、私の友人の多くが60歳になってしまった。高校や大学の友達と、還暦の年を祝うために、よく集まっているよ。少し、忙しい年だ。でも、特別の祝いの年があるのは、いいことだよ。

E: 還暦、おめでとうございます。西洋の伝統にならえば、私は、65歳になってからだ。

T: うらやましい！ とにかく、そのパーティーの中で、一番大きくて、一番楽しいパーティーでは、名前順に着席したんだ。高校時代の完璧な再現だったなあ。

E: つまり、高校ではいつも名前の順番に座っていたということなのかい？

T: そうだよ。名簿はいつも、五十音順だ。一列や時には二列に並んで立ったり、グループに分かれたり、教室に座ったりと、いつも五十音順だったよ。君の場合はどうだい？

E: 同じだね。私の姓は「S」で始まるから、いつも最後のグループだった。少し寂しかったよ。

T: 私は、いつも真ん中あたりだったよ。いつも、そこに居られてよかったと思っていたよ。列の最初の方というのは、おっかないからね。

E: テツ、この話はこの辺でやめておこう。もし、おしゃべりを続けると、今月のパッセージの中身をばらしてしまうことになるからね。

T: わかりました。では、始めましょう。

■ Listen to the passage and answer the two questions that follow.

名前が持つ価値【2012-1 Pre-1st B】

アメリカの学校では、教師はたいてい生徒たちを姓のアルファベット順に並ばせる。ジョージタウン大学の Kurt Carlson による最近の調査では、このことには、人々が認識している次のような影響があるようだ。彼は、いつも列の後ろの方にいる子どもたちは、損をしている感覚を抱くようになる。彼によれば、これが、のちの人生での消費習慣に影響するかもしれないということだ。そうした影響を受けた子どもたちは、特別に提供されるものに対して、その利益を享受しなくてはと感じるので、(たとえば)バーゲンセールがあると、行かずにはおれなくなるようだ。

この研究の結論が正しいとすると、時間制限のある値引きサービス(タイムサービス)は、まず、姓がアルファベットの後ろの方になる人々を狙うべきである。数を限った商品の提供を強調することも、こうした人々に対する売り上げを押し上げるであろう。公正さのためとなると、おそらく、教育者たちは、子どもたちを並ばせる順番に変化を持たせるべきであろう。

【質問】

次の2つの質問にそれぞれ30秒以内で教えてください。

No.1 Kurt Carlsonの研究はどんなことを示していましたか。

No.2 話者が勧めていることの一つはなんですか。

■Let's study vocabulary and expressions

語彙表現を学びましょう。日本語を聞いて、エドワードのあとに繰り返してください。

1	列に並ばせる	line up
2	影響	effect
3	影響を及ぼす	influence
4	お金の使い方	spending habits
5	抵抗し難い	hard to resist
6	～の特典を利用する	take advantage of～
7	～と仮定すると	assuming～
8	宣伝する	promote
9	期間限定での提供	limited time offer
10	ある位置、グループに属することになる	fall
11	売上を増やす	boost sales
12	変化を持たせる	vary

■Listen to the passage and once more answer the two questions that follow!

名前が持つ価値【2012-1 Pre-1st B】

アメリカの学校では、教師はたいいてい生徒たちを姓のアルファベット順に並ばせる。ジョージタウン大学の Kurt Carlson による最近の調査では、このことには、人々が認識している次のような影響があるようだ。

彼は、いつも列の後ろの方にいる子どもたちは、損をしている感覚を抱くようになる。彼によれば、これが、のちの人生での消費習慣に影響するかもしれないということだ。そうした影響を受けた子どもたちは、特別に提供されるものに対して、その利益を享受しなくてはと感じるので、(たとえば)バーゲンセールがあると、行かずにはおれなくなるようだ。

この研究の結論が正しいとすると、時間制限のある値引きサービス(タイムサービス)は、まず、姓がアルファベットの後ろの方になる人々を狙うべきである。数を限った商品の提供を強調することも、こうした人々に対する売り上げを押し上げるであろう。公正さのためとなると、おそらく、教育者たちは、子どもたちを並ばせる順番に変化を持たせるべきであろう。

【質問】

次の2つの質問にそれぞれ30秒以内で答えてください。

No.1 Kurt Carlsonの研究はどんなことを示していましたか。

No.2 話者が勧めていることの一つはなんですか。

■Repetition and Interpretation Drill

英文がポーズ付きで読まれ、日本語の訳が流れます。

- 1) ポーズの間に英語をリピートしましょう。きちんとリピートできるようになるまで何度も練習しましょう。
- 2) 聞きながら、ポーズの間に日本語に通訳しましょう。モデルの日本語が流れる前に、自分の訳を言い終えることができるように、何度も練習しましょう。
- 3) 英文が聞こえるのと同時に、シャドーイングをしてみましょう。さらに、ポーズの間に日本語に通訳しましょう。

名前が持つ価値

アメリカの学校では、

教師は大抵姓のアルファベット順に生徒たちを並ばせる。

最近のアメリカにあるジョージタウン大学の Kurt Carlson による調査は次のようなことを示唆している

このことは、人々が認識している以上の影響力があるかもしれない。

彼によると、いつも列の後ろにいる子供たちは

損をしているという感覚を、次第に感じるようになる。

彼によれば、このことが、のちの人生での消費習慣に影響を及ぼすかもしれないということだ。

彼らは、バーゲンセールがあると、それに逆らうことができなくなる可能性がある。

というのも、目に入るどんな特別な値引きも利用する必要を感じるからである。

この研究の結論が正しいとすると

期限を区切った値引きを売り物にする商売は

まずは、次のような人々を標的とすべきで

どんな人々かというと、苗字(姓)がアルファベットの最後の方になる人々である。

商品の数に限りがあることを強調すること

これもまた、こうした人々に対する販売を押し上げるかもしれない。

公正さのためを考えれば、

おそらく教育者たちは順番を変化させるべきであろう

子どもたちを並ばせる順番を。

■Model answers

解答例を聴いて、自分の答えと比べてみて下さい。

T: さて、エドワード、あなたの答えはなんですか。「1 番 Kurt Carlson の研究はどんなことを示しましたか」

E: 教師が生徒たちを並ばせるその方法が、生徒たちのその後の人生に影響を及ぼすかもしれない。教師はたいてい生徒たちを姓のアルファベット順に並ばせる。このことが、彼らの消費習慣に影響を及ぼすかもしれない。

T: ありがとう。「2 番 話者が勧めていることの一つはどんなことでしょうか」についてはどうですか。

E: 教師は、生徒を並ばせる方法を変えるべきだ。いつも列の後ろの方に立っている生徒たちは、損をしている感覚を持つようになるからだ。

■Challenge 1

T: さて、エドワードがあなたにいくつか質問をしますので答えてください。少なくとも 30 秒で答えなければなりません。

E: もしあなたが、教師だったらどうしますか。生徒が並ぶ順番や座る席の順番を変えますか。1 分間で考えてみてください。

E: 模範解答。では、テツの答えを聞いてみましょう。答えの例を示してくれます。聞いて、みなさんの答えと比べてみて下さい。

T: 私は変えます。しかし、生徒たちの名前と顔を覚えるまでは変えません。私は、また、特別な場合、たとえば、修学旅行や避難訓練などの場合には、五十音順に並ぶように生徒たちに言います。授業では、生徒たちは、時折、席を変えるべきです。そうでないと、生徒たちは、いろいろな人々との協力の仕方を学ばないでしょう。

E: さて、みなさん、多くの方がテツと議論したくなっていると思います。承知しているのですが、次のチャレンジへと進みましょう。

■ Challenge 2

E: 次の発話に対して、少なくとも1分間は、反対意見を述べてみてください。みなさんの発言には、先ほど聞いたパッセージにあった、いくつかのポイントが含まれていなければなりません。用意はいいですか。

T: みなさん、お聞きになったように、教師は、生徒たちをアルファベット順に並ばせる。これが、生徒たちの後の人生に重大な影響を及ぼす。姓がとても大切なのは明白です。結婚するときは、単に伝統的な方法であるからということで、花婿の姓を選ぶ、ということ避けましょう。アルファベットの最初の方の文字で始まる名前を選ぶのが賢明です。のちに、親になったとき、名前のせいで、列の最後の方に自分の子どもが並ばされるかもしれないという、姓に起因する影響について心配することから解放されるでしょう。

T: 模範解答。では、エドワードの答えを聞いてみましょう。答えの例を示してくれます。聞いて、みなさんの発言と比べてみてください。

E: 名前は、本当に力を持っている。しかし、意図的ではないにせよ、アルファベットの順番からくる偏見は、避けなければならないと思っています。まず、生徒たちは、直接、すべての名前には同じ価値があることを伝えられるべきです。それから、教師は、いろいろな行事で生徒が初めの方とか、最後の方とかになる順番を、いろいろ変えることをすべきです。自然に、生徒たちはクラスの全員と交わるように促さるべきなのです。こうした単純な予防措置で多くの子どもたちから不必要な心配を取り除くことでしょう。

■ Closing Dialogue

T: 名前の持つ価値、これは興味深いパッセージだね。

E: そうだね。個人の価値に関する感覚が、いかに強く名前と結びついているかということについて、再び考えさせられたよ。

T: 今や、私は、歴史と長い先祖とのつながりを感じているよ。私は自分の姓が好きではなかったんだ。というのも、漢字で書くのが難しいから。「西」という字の曲がっているところが、とくに私にとっては、上手に描くのが難しい。しかし、私が存在するということにしてくれた先祖全員について、もっと考え始めたよ。そして、私の姓に敬意を表すよ。というのも、そのことで、私は自分の祖先に敬意を表することになるからね。

E: すばらしい！ 私も子どものころ、名前で当惑したよ。私の名前には、たくさんの子音があるんだ。しかし、姓が自分の先祖の源を反映していることがわかったよ。Scruggs というのは、古代ケルト語の言葉で、「石の山」という意味だ。すごい！ 日本語なら、私を「石山」と呼べるんだよ。

T: 素敵な名前を持っているね、石山さん。私は、あなたの祖先が、どういうわけか日本へと導いてくれたことをうれしく思うよ。

E: そうだね。ところで、アメリカで最も多い姓は Smith だ。日本ではどうだい？

T: 「佐藤」が一番だね。「中西」は、日本ではあまり一般的ではないよ。135 番目だ。しかし、和歌山では 21 番、奈良では 19 番目なんだ。私のルーツは、おそらく奈良にあると思うよ。

E: 面白いね。みなさん、もしこのパッセージで紹介されていた姓の影響について、もっと知りたければ、このサイトのファイルにある URL を訪ねてみてください。

T: みなさん、自分の名前について肯定的になりましょう。

E: その通り！

E&T: またお会いしましょう。

※ぜひ、以下の URL にアクセスしてみてください。名前についていろいろなことがわかりますよ。

●カールソンによる研究 (Association for Consumer Research より)

http://www.acrwebsite.org/volumes/v35/naacr_vol35_269.pdf

●Most Common Surnames in the U.S. (アメリカにおける「姓」の多い順)

http://names.mongabay.com/most_common_surnames.htm